

ジダ・ナンクワンガ（ジダ）

アフリカ教会機構(OAIC)

ウガンダ・東部地区 イガンガ

民族 / 部族: バソガ
母語: ルソガ語
宗教: キリスト教
職業: 主任農業指導員



仕事について：

「私は、すべての農民が技術を学べるような実証試験場を設置することを目標としています。」

ジダ・ナンクワンガは、イガンガ郊外にある農村に住み、小規模農家を支援する重要な役割を担っています。彼女は主要な指導者として、作物の品種の選定、有機農業の実践、土壌の健康管理などを助け、収量向上と生計維持を目指す農家の尊厳や能力を高めています。

ジダのコミュニティは、農業の生産性と社会の安定を揺るがす課題に直面しています。相続人が持続可能な農業よりも短期的な金銭的利益を優先することが多いため、土地の相続分配は、非効率的な農法につながりがちです。さらに、農家の家族は、家庭内暴力や薬物乱用で疲弊し、生計向上に集中することが難しい状態にあります。

ジダは、アジア学院の研修プログラムを通じて、土壌流出を減らし、気候変動の影響を緩和する有機農業技術を学ぶことで、農業指導員としての能率を高めたいと考えています。また、長期的な農業や社会の変革を進めるために、より強力なリーダーシップとコミュニティ参画のスキルを身につけたいと願っています。

送り出し団体について：

アフリカ教会機構（OAIC）は、社会的・経済的發展に尽力するアフリカの諸教会で構成された組織です。食料安全保障の分野において、OAICは持続可能な農業、気候変動への耐性、公正な食料政策を推進することで農村コミュニティの権利や能力の向上を支援しています。研修プログラムでは、ジダが支援しているような零細農家に対して、有機農業、土壌の健全性、侵食対策の優れた技術を提供しています。また、政府やNGOと協働することで、社会正義とコミュニティの福利という信仰に基づく原則を守りながら、公平な食料の分配に努めています。

農村リーダーたちについてもっと知りたい方はこちら：

[今年度の学生 - アジア学院 https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/](https://ari.ac.jp/thisyearsparticipants/)